

昭和十二年一月二十三日 第三種郵便物認可  
昭和十六年一月二十五日 印刷 納本  
昭和十六年二月一日(毎月一回)日發行

禁轉載

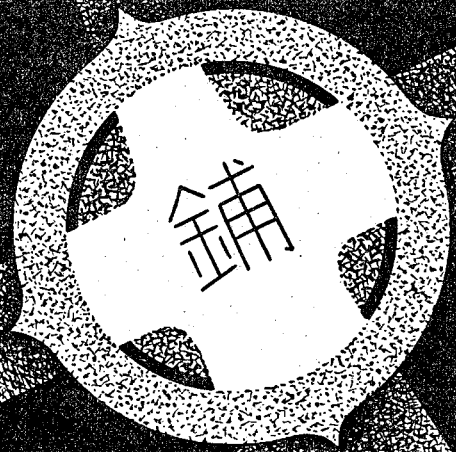
# 道路の改良

第二十三卷 第二號



道 路 改 良 會 社 法 人

鋪裝報國



東京・丸ノ内

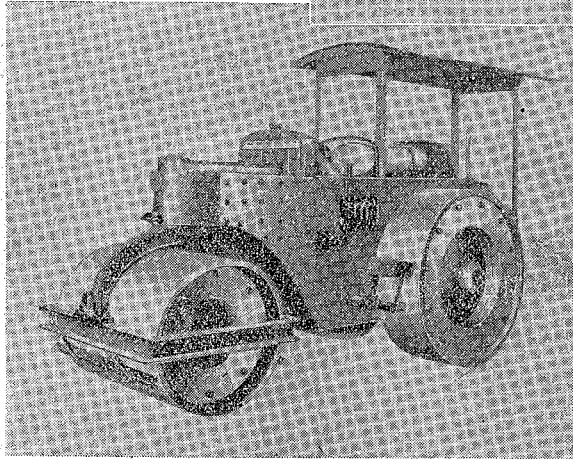
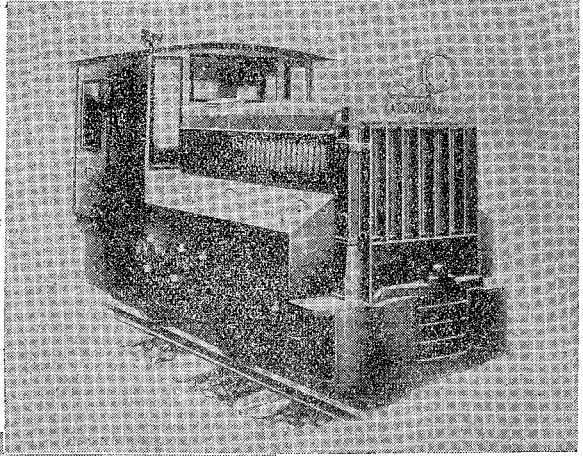
日本鋪道株式會社

社長 淺利三朗

東京・大阪・福岡・札幌・京城・臺北・新京・橫濱・名古屋・京都

K. S. T. 蓄電池機關車  
 K. S. T. 木炭瓦斯機關車  
 K. S. T. デイゼル機關車  
 K. S. T. 瓦斯倫機關車

製品種目



鐵道用モーターカー  
 各種ロードローラー  
 各種内燃機關

弊所加工業組合名

商工省認定ニヨル日本機械製造工業組合聯合會所屬

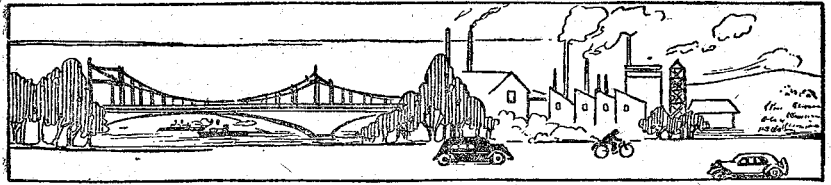
日本産業用車輛製造工業組合

株式會社 加藤製作所

本社 東京市品川區大井 鮫洲町二三三

電話高輪 (44) 3560・3561・1808・6605

千葉工場 千葉市稻毛町・蒲田工場 東京市蒲田區糎谷



『道路の改良』第二十三卷第二號 目次 昭和十六年二月一日發行

口繪 娥眉橋 山形縣

卷頭言

論說

防空計畫の應急と恒久……………慶應大學教授 奥井復太郎(三)

時論

土木建築請負業統制私案……………中川幸太郎(一五)

研究

米合衆國に於ける聯邦事業廳の機能……………多田基(二五)

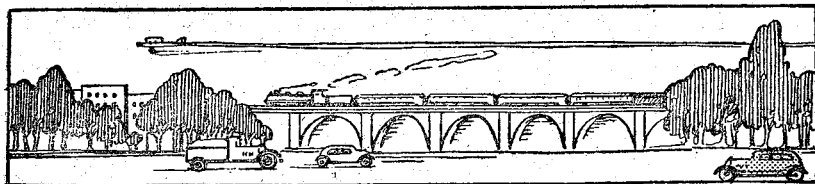
說苑

歴代内務土木局長と其時代(十一) 堀切善次郎氏……………清水生(四)

フランスに於ける道路の歴史的變遷……………M T 生(六)

滿洲道路の黎明……………西慶山(充)

道路功績者表彰狀傳達式の舉行……………宮城縣土木部 道路課(六)



土木行政叢書第六卷上下水道編の刊行……………大和田好國(八)

土木行政叢書第七卷港灣運河編……………K S 生(三)

時 局 日 誌 (四十一)……………Y H 生(五)

内務省告示◎平沼内務大臣の翼賛會の主旨意見發表◎近衛首相の決意の披露  
◎内務省、警視廳、道、各府縣首腦部表……………(一〇)

法 令

自動車交通事業法中改正法律施行……………(三四)

最近内務者に於ける路政關係行政處分例……………M K 生(三六)

路 政 春 秋

青年者の奉仕と道路の補修工事……………其他……………(一四)

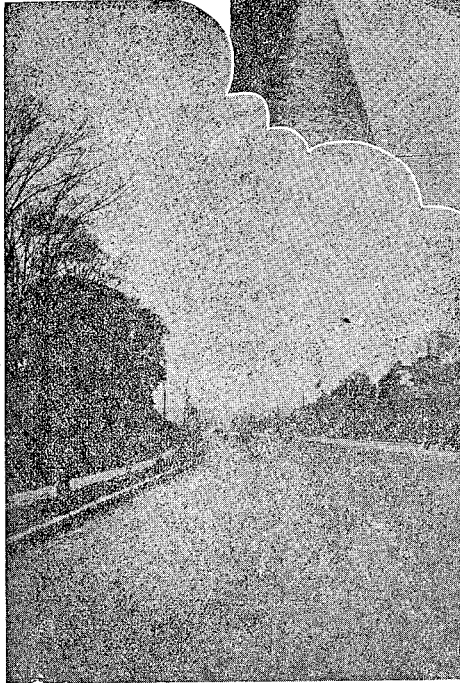
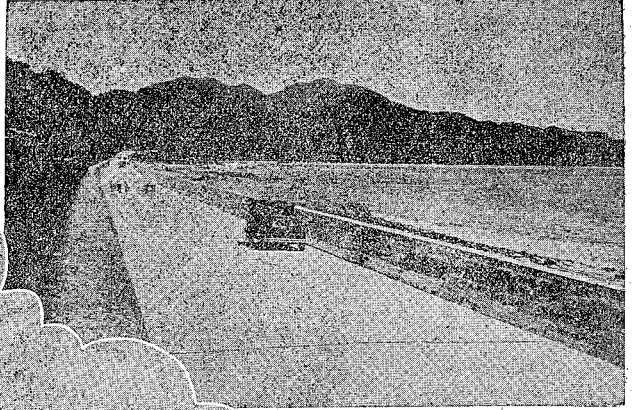
雜 報

内務大臣並次官交迭に付本會顧問並副會長を左の如く委嘱したり◎本會新特別會員並  
評議員◎神奈川縣外六縣土木部課長交迭に付夫々本會地方幹事を委嘱したり◎道路功  
績者の表彰◎内務省土木試験所談話會◎近刊圖書雜誌……………(一四)

叙 任 辭 令……………(一五)

編輯室の内外……………(一五)

静岡縣由比國道  
→  
ベロセメント使用



早 強  
アサノ  
ベロセメント

強 度 高 ク  
硬 リ 早 ク  
使 テ 經 濟

↑ 大宮街道志村附近  
浅野セメント使用

— 説明書御申込次第送呈 —

浅野セメント株式会社

東京市 丸ノ内 海上ビル

蛾眉橋 (山形縣)



位置 國運十號路線 山形縣東田川郡横山村 橋長307米45 有效幅員7米5 橋格二等橋 橋種鋼桁橋 橋徑間  
40米三連 鋼筋コンクリート突桁橋 徑間26米27連 着工昭和11年4月 竣工14年3月 總工費 390,000圓

拜啓愈御清祥之段奉敬賀候

陳ば豫て建設中の鶴見工場此程竣功致し江戸川工場と並びひろく御眷顧に報ひ度き念願にて此機に電話も増設致候間御利用被下今後一層御引立賜り度御願申上候  
先は御披露旁御依頼迄如斯御座候

敬具

昭和拾六年壹月

新設鶴見工場

横濱市鶴見區市場町七四番地（オラガビル工場隣）

本社新舊電話

電話日本橋（24）二五六六番  
（五五一一番（増設））

東京市日本橋區吳服橋一丁目三番地（三和ビル内）

瀝青乳劑製造  
道路工事請負

東京瀝材工業株式會社

電話日本橋（24）二五六六番  
（五五一一番）



書修獨の者務實木土

# 座講木土用實

級初  
と  
級上

度程等中

## 春期新學期開始 新會員大募集

一億一心。實力養成。技術は即ち力である。

世は技術時代。土木は國本的技術として高度國防の基本的一環を成し、特に航空土木及防空土木は國民須知の新技術である。

新東亞建設の第一歩は土木日本の大陸進出に在り。行け！ 土木家は大陸に!!! 國力伸張のため將た東亞興隆のため。

土木を以て立身奉公せんと欲する人のために、島國日本より大陸日本へ進出報國を期する人のために、本講座を捧げる。

- ▼ 兩講座共初代内務省土木試驗所長、元東京市土木局長牧彦七博士の綜管下に、内務・鐵道・農林。逕信四省、東大・日大・興亞院・滿洲國政府・東京市役所・北京特別市公署・其他の關係諸先生に執筆に成る時需の最良書である。
- ▼ 初級講座には土木製圖・測量學・應用力學・土木材料・施工法・鐵筋コンクリート・河川工學・砂防工學・港灣・道路・橋梁・鐵道工學・發電水力・都市計畫・上水道・下水道の外に科外講話あり。一年三ヶ月修了。毎月一册配本。會費金壹圓五拾錢前納。全卷即時配本可能。
- ▼ 上級講座には簡易鋪裝・セメント系鋪裝・コンクリート橋梁及溝橋・隧道工・河港及運河・基礎工・擁壁工・農業土木・航空土木・防空土木・高速鐵道・軌道及特殊鐵道・土地地質學・土木工事監督・積土工事監督・土木行政法綱要・應用電氣工學等あり。一年一ヶ月修了。
- ▼ 毎月一册配本。會費金壹圓七拾錢(但第十三號に限り金貳圓前納。全卷即時配本可能。送料每卷市内六錢、地方十四錢、郵費、鮮・南洋・滿支各二十錢各自負擔。申込期限は來る六月十五日。期限内申込には特典があります。

内容見本無代進呈

東京市世田谷區上馬町一ノ六五九番地

日本土木工學會

振替東京二〇八三四番

昭和十六年

道路の改良

二月一日

第三十二卷

第二號

言 頭 卷

大政翼賛會の運動と憲法との關係につきて、論議せらるることは必至の問題である。試み會の遠大政治的途で萬居格の輻論は底

又衆議院豫算總會に於て三宅正一氏の質問に應へて近衛首相は支那事變の解決を長引かせたのは國軍部費の十萬の將兵が加陸に聖上御下られたと急迫せしむる情勢に挺身せしむる決意を毅然として表明せられる満場

賢者は黙すこれ惡しき時なればなりとアモスは云ふて居る、沈黙の雄辯に心を傾けることは必要であるが、去りなして誰か自指すべし、傳いたる所を重くし、切し徳を宗とす、逆ひや、治るが、意を極め、下度夫を

吾輩に徒らに意見を吐き、或は議論の爲に議論を上下すること、最も戒しむべきことである。山内公に大政を奉還する者、口を緘して、語らぬやうになることは、實に生活上に具顯する可く